

第387号 2022年1月22日(土)発行
 こみみかわら版
 ☎ 0767-52-8244 FAX 52-6434
 こみみ情報局 検索 次回発行 2/26 (第4土曜)

はい！ No.372
社長です
やまもと ひとし 43才
山本 仁志 さん B型
有限会社 山本建築
中島町中島丙-36
☎66-0893

先代の急逝で社長に就任し17年経ちました。当時は何も分からず、周りの人や協力業者の方々に助けられてやってきました。近所の方からも純和風住宅専門店とされていますが、一般住宅の新築・リフォームもしています。お客様と細かく打ち合わせをして、思いを形に一棟限りの理想の住まいを提案しています。これからもお客様や協力業者の笑顔を作っていきます。



初心
忘るべからず

情熱大好！
バドミントン
vol.310
とみさう！
新人交流会 個人ダブルス3位
神木・岡崎組 荒堀・谷口組

田鶴浜高校 バドミントン部



1勝でも多く勝つ!!

元気で前向きな考えができる。個性豊かな部員です。看護や介護の実習で、全員で活動できない事も多い中、練習時間を工夫し、目標達成めざし頑張っています。部員間で練習や目標などの意見がぶつかった時は、相手の意見を取り入れたり全体で協力して、視野を広げています。多く勝って悔いの無い試合をするのが目標です。

先輩後輩がよい

笑いが
絶えない

総部長

谷口部長

1月9日成人式「創(つくる)～create your own way～」

東湊
負けずに頑張れ！東湊っ子～

徳田
伸びよ 輝け 徳田っ子！

石崎
新成人もめでと～
指先に チュ・モ～ク!!

能登島
羽ばたけ！新成人！

北嶺
新成人として頑張ります！

有磯
感謝の心！

矢田郷
祝 七尾市成人式

田鶴浜
これから仲良し♡

袖ヶ江
ふるさとを愛♡

和倉
地域の皆さんのおかげです

中島
最後の御祝中学校卒業生 諸君よ大きく羽ばたけ!!

高階
GO MY WAY!

御城・西湊
新成人の皆さん、おめでとう!!
ふるさとを大切にして未来を担ってくださいね!

元気あふれる笑顔

キン



七尾海軍

カレーパン

港で賑わう七尾にて
 昭和六年パン屋を開店
 以後三代に渡り、
 味とこだわりを引継いでいます。

創業者太作は
 海軍でパン作りの
 基本を習得。
 海軍では毎週金曜日は
 カレーの日。
 その人気カレーが
 ヒントになり、
 独自のカレーパンを創作。



¥180



アナン

BAKESHOP

anan

ベイモール店

営業 朝7:00~夜7:00 年中無休

七尾市小島町大開地1番78ベイモール内

☎ 0767-54-8181

能登 里山海の宝 **我が家の天使** ギフト
お菓子 **いほむら**

当店でお祝いを買い上げ、お祝いのご希望された赤ちゃんです

七尾市小丸山台 ☎53-3404

 西川 左一 さちいち 中能登町末坂 R3年8月31日生まれ	 坂尻 悠瑠 ゆるらん 七尾市田鶴浜町 R3年10月22日生まれ	 藤井 煌馬 こうま 七尾市国分町 R3年10月9日生まれ
 小林 暖 だん 中能登町久江 R3年10月10日生まれ	 瀧宮 朝陽 あさひ 七尾市泉南台 R3年10月17日生まれ	 櫻井 月紫 つきし 中能登町芹川 R3年11月6日生まれ

High performance Residence

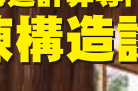
構造計算専門

全棟構造設計



ファーストクラスで暮らす



森のような温もり

— 新築 Price List —

スタンダード住宅 坪40万円

オーダー設計住宅 坪50万円

デザイナー住宅 坪65万円

問い合わせ先

 0120-911-018

by 西川総合建築 presents

七尾

西川

検索

男髪×美剃り

男なら床屋で
バリッと決めようぜ!!

バーバル

BARBARU

七尾市和倉町ひばり3-48 営業 9:00～19:00
☎0767-62-0320 定休日 月曜、第1・3日曜



佐藤 山崎 弘生

髪は大事な一部。
上手なカットで
『運氣があがる』
私はお客様に真摯に
向き合いたいと
思っています。

ちよこ聞かせて
うちの在所こんなところ

七尾市 第202回
みなとちょう
湊町一丁目

七尾港に面する袖ヶ江地区の在所で、
118世帯、236人が暮らします。

在所名の由来

七尾港に面して幕末から回船業者も多く港町として栄えていたから湊町じゃないかな。元は東地子(ひがしじ)町だったのが、明治五年に湊町二丁目と一丁目、それと今町に別れたんだ。地子町とは殿様の所有地で職人を集めて住ませた場所だね富岡町と魚町あたりが西地子町だったようだよ。

昔の在所

天然の良港で海運業が発達したから回船業やそれに伴う業種が混在して、通にも

若い衆が結束

いろんなお店が軒を連ねていたんだ。昭和二十年には八百人くらいが住んで賑わっていたそうだね。昭和三十年代頃までは荷上場に砂利や薪、杉皮や炭などが積んであったよ。能登島から移住した人も多く、七尾の祭りに縁者が遊びに来て、墓参りには能登島へ行くと交流が深かったんだ。加賀藩主、前田齊泰(なりやす)が嘉永六年(一八五三年)四月四日に七百人の家来を連れて能登巡見の旅に出て、四月二十日に七尾で宿泊した、ちよこどその日に東地子

町から出火して三百七十二軒が焼失したんだ。藩主の目をはばかり簀(すのこ)を張って二行を通したと記録があるよ。大火の恐怖から中心地に防火池を作り夜回りの詰所を建てて番床(ばんどこ)と呼んでいたようだよ。私が子供の頃に番床は駄菓子屋の松野商店になっていたけど、大人も子供も駄菓子屋を「ばんどこ」と呼んでいたね。当時は子供も多く、「ばんどこ」は子供たちの楽しみな居場所で、よく五円のコピーを引いていたなあ。

おた よしひろ
町会長 大田 芳廣 さん

現在の在所

袖ヶ江も人口減少が進んでいるけど、こはまだまだ人が残っている方だと思うよ。お涼みの祇園祭には湊町二丁目と二丁目の境の通称西浜に飯宮が建つので町内も活気が出るんだ。山王神社の境内には湊町二丁目の金刀比羅神社があるんだけど、元はこの西

金刀比羅神社

浜あたりに建っていたんじゃないかとも思われているんだ。金毘羅は海の仕事に携わる人々がよく信仰する神様だから海運業で栄えた湊町の祭神にしたのかもしれぬね。いろんな所から人が集まって出来た町で、それぞれが命を懸けて暮らしを立てていくとき、在所の宮が心の支えとなっていたと思うよ。昨年、金刀比羅神社の修繕をして気持ちもスッキリしたけど、将来的に金刀比羅神社を町内に戻せないかという声もあるんだ。ともあれ何事も結束して支え合って暮らしていくことが大事な時代になったようだね。

港町七尾、その源流ここにあり
心意気が残る在所

こみ
おき
こみ